

丹高ニュース

～ 豊かな学びの実現 ～

西条市四校合同演奏会

No.1

令和6年4月1日(月)

日時 令和6年3月24日(日)
開演 13:30～(13:00開場)
会場 西条市中央公民館多目的ホール
＜入場無料＞
Sponsored by
SOMMERSETT Music Centre
www.sommersett-music.com
TEL: 0858-22-1111
www.west-japan.co.jp

合同で演奏を披露する西条市4校の吹奏楽部員ら



はく りょく みんなで迫力ハーモニー

小松高校・丹原高・小松中学校・河北中の吹奏楽部による合同演奏会が24日、西条市周布の市中央公民館であった。中高生や卒業生計約40人が息の合った演奏で来場者を楽しませたが、少子化で部員の少ない学校が多く、生徒は大人気で演奏する魅力を感じていた。

西条4中高吹奏楽部が合同演奏会

小松高を中心とする実行委員会が開催し、近隣住民や保護者ら300人余りが来場。テレビドラマや流行曲など聴きなじみのある曲を中心に、ソロやアンサンブルを交えて披露した。ソプラノ歌手今久保宏美さん(小松高卒)もゲスト出演して場を盛り上げ、来場者は一曲ごとに拍手を送っていた。吹奏楽で迫力のある演奏をするには一定の人数編成が必要だが、小松高・丹原高・河北中の現部員数は10人以下。小松高吹奏楽部の杉村征彦顧問は「生徒数減少や部活動の地域移行など、学校の音楽環境は変化する。地域

読もう!



おお にん ずう ひ ろう たの じっ かん 大人数で披露 楽しさ実感

が一体となり、活発に活動できる在り方を考える必要がある」と危機感を口にしている。各校の部員は今回の演奏会に向け、1月ごろから合同練習を続けてきた。小松高1年の小山里寧部長(16)は「大人数で合わせるのは大変だったが、パートごとに話し合う機会をつくり、回数を重ねながら上達した。たくさんの人と演奏できる楽しさがあった」と語る。河北中は部員が3人しかおらず、2024年度を最後に部の活動を停止する。メンバーにとって大きな規模で演奏できる最後の舞台となり、2年の山浦亜夢部長(14)は「高校生とコミュニケーションを取りながら練習したことで、部員全員が成長できた。今回の経験を無駄にしないよう最後まで取り組む」と前を向いていた。(高橋圭太)

丹原高校音楽部は、現在5名で活動中。
少人数ですが、多くの場面で活躍をし、成長しています。

令和6年3月29日(金)付け愛媛新聞(掲載許可番号d20240329-02)